

皆さんの地域で

音読教室を



始めてみませんか？

▶ 大好評! 「あたまイキイキ音読教室」

「あたまイキイキ音読教室」は、昔話や詩などをみんなで声に出して読む会です。県立図書館では、音読の技術にこだわらず、みんなで一緒にワイワイ楽しむスタイルで、参加者の皆さんから喜ばれています。

一人暮らしで
声を出すことが少ないので
うれしい!

昔を思い出して
なつかしかった!

参加者同士で
話ができることも
楽しみ!

県内に広がる音読

- 市町村の図書館や公民館でも、(鳥取市、倉吉市、伯耆町など)
音読教室を開催されるところが増えています!

・頭も心もイキイキ!
・誰でも、気軽に!
・コミュニティ作りにも!

声に出して読むことで、脳の活性化が期待できるとも言われています。

————— (『脳と音読』川島隆太、安達忠夫共著より)

特別な技術は必要なく、どなたでも気軽に始めることができるのも魅力のひとつです。

音読教室をサポートします

図書館、公民館、健康教室で!

? 音読教室ってどんなもの…

鳥取県立図書館の
「音読教室」が体験できます!

鳥取県立図書館で行うあたまイキイキ音読教室
(毎月第4木曜日 10:45~11:45、2:15
~3:15) に参加してください。市町村や団体
で行う研修会にも「音読教室サポーター」を派遣し
ますので、一度体験してみてください。

? 音読教室を始めたいが不安…

「音読教室サポーター」を
派遣します!

新たに音読教室を始める市町村図書館などに「音読
教室サポーター」を派遣します。
県立図書館のホームページに、以前の音読教室で使
用した本のリストやプログラムも掲載しています。

1. 進行役を決めて、メンバーを集めよう！

公民館講座や
健康教室、福祉施設
にもオススメ

まず、音読教室の進行役を決め、参加者を集めます。

進行役には、特別な資格はいりません。参加者と楽しく会が進められる方なら誰でもできます。楽しい雰囲気を進めるためには、参加人数は10人前後が適しています。

2. 読むテキストを決めよう！

県立図書館では、今まで「昔話」「詩」「論語」「鳥取県の民話」など、さまざまなテキストを読んできました。

時には、
わらべうたや
童謡も♪

- 季節や最近の話題に合ったもの
- 2回目以降であれば、参加者の皆さんからの要望も参考にしたテキスト選び

選んだテキストは、一度声に出して読んでみて、読むのにかかる時間や読みづらい箇所を確認しておく、当日の進行がスムーズです。

※テキストはどうしたらいいの？

県立図書館で使用した本のリストは、県立図書館のホームページに掲載しています。本については、お近くの図書館にご相談ください。

文学作品や歌など、著作権のある作品は、無断でコピーして配ることができませんが、著作権の切れた文学作品は、ウェブサイト「青空文庫」(<http://www.aozora.gr.jp/>)から入手することができます。



3. 会の進め方

基本的には参加者の皆さんで一斉に声を出して読みます。

1時間程度で5作品・テーマくらいが適当です。量の多い本は、数ページだけ読むこともできます。

「読み間違えたらどうしよう」「遅れたらどうしよう」と不安に思われている方もご安心ください。

難しいと思われる
本はまず進行役が
1回読みます

読むスピードや
読めない漢字を
確認します

ページごとにそろ
って読み始められ
るよう、「さん、は
い」と声をかけます

のどが渴いてくる
ので、各自のペース
でこまめに水分補
給しましょう

◎県立図書館のホームページには、音読教室のマニュアルを掲載しています。
お困りの際はお気軽に県立図書館にご相談ください！

お問い合わせ先

鳥取県立図書館

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町 101

TEL 0857-26-8155 FAX 0857-22-2996

<http://www.library.pref.tottori.jp/>